

発議<4件>

- 宮城県新型コロナウイルス感染症対策基本条例
- 宮城県議会会議規則の一部を改正する規則ほか

意見書<4件>

- 子どもたちが学ぶ環境の更なる向上を求める意見書
- 新型コロナウイルスのワクチン確保及び接種について早急な体制整備を求める意見書ほか

可決・承認した 知事提出議案<137件>

- 令和3年度宮城県一般会計予算
- 令和3年度宮城県一般会計補正予算
- 令和2年度宮城県一般会計補正予算
- 障害を理由とする差別を解消し障害のある人もない人も共生する社会づくり条例
- 県行政に係る基本的な計画の策定について(宮城県国土利用計画) ほか

採択・一部採択した 請願<2件>

- 石巻須江火力発電所建設計画に関し国に意見書の提出を求めることについて 採択
- 涌谷町における社会福祉法人による保育事業運営の適正化を図るため指導監査の徹底を求めることについて 一部採択

※議案等に対する各議員の表決状況については、県議会ホームページに掲載しているほか、議会図書室で閲覧できます。

議決した議案等



2月定例会の本会議

新型コロナウイルス対策の質疑でも活発な論戦が展開された。ワクチン接種に際し、議員は「安全・安心を確保する観点からコールドセンターに必ずつながる仕組みづくりが必要」と提言。知事は「受診・相談センターの機能を3月中に拡充し、ワクチンの副反応などの専門的な相談にも24時間体制で対応する」と答えた。「開催基準を守っているイベントは、公共施設の使用料を減免すべきだ」との

新型コロナウイルス対策で論戦活発 ワクチン相談窓口強化を

議員の提言に、知事は「9月未だ使用料の減免を継続する。この期間中にイベントの中止や延期を余儀なくされた場合、キャンセル料を徴収しないほか、納入した使用料も全額返還する」と説明した。「接触感染の機会を減少させる観点から、キャッシュレス決済の導入は重要だ」との議員の指摘に、知事は「保健福祉部長は「新入した使用料も全額返還する」と説明した。

質問者と主な質問項目

- 代表質問(3人)
▽村上智行(自民) 今後の県政展望について▽坂下賢(自民) 福島県沖地震の発生について、新型コロナウイルス感染症対策について
- 一般質問(17人)
▽櫻井正人(自民) コロナ禍の観光戦略について、松松命対策について、未就学児の命を守る防災対策について、横山のほ(公明) 東日本大震災から10年、今後の課題について、新型コロナウイルス対策について、不妊・不育の

震災10年教訓を後世に 知事「知見や経験広く発信」

発生から10年を迎えた東日本大震災では、教訓の伝承や被災者の心の支援を継続させる意見が目立った。「従来の復旧にとどまらずに進めてきた創造的復興の今後はどうか」という議員の質問に、知事は「震災の記憶や教訓を後世に伝えるとともに、国内外に広く発信することは果たすべき責務」と述べた。

次期総合計画で質疑 深刻な人口減 危機感 若者ニーズ踏まえた施策も

「次期総合計画」への対応は、使用料などの納入は現金または収入証紙に限定して決着の順次導入に向けて、具体的に検討していく」と答えた。保健所の保健師の増員を求める意見もあった。議員は「感染症対策で長時間の時間外勤務がある。今こそ人員の増加が必要だ」と求めた。保健福祉部長は「新年度は8人の保健師の採用を予定している。体制強化と職員の負担軽減に努めたい」と述べた。

震災10年教訓を後世に 知事「知見や経験広く発信」

石巻南浜津波復興祈念公園(石巻市)を県内の震災伝承施設の中心拠点と明確に位置づけ、議員は「他県の施設と連携強化を進め、観光産業と連動するべきだ」と提言。知事は「東北の震災伝承施設や『3・11伝承ロード推進機構』などと連携を図りながら、防災教育や地域交流、観光の健康課題を把握していく」と理解を求めた。「地域で安心して暮らせる街づくりを進めるため、教訓をどう生かしていくのか」との議員の質問に、知事は「公共インフラの整備や災害に強い街づくりに向けた取り組みはおおむね順調に進んでいる。今後も二一に引き続き細かな支援が必要と課題もあると認識している」と述べた。

組織改編の 効果を問う

国が9月にデジタル庁を創設する方針をにらみ、議員からは県のデジタル化への期待が寄せられた。知事は「庁内外の人材活用を含めた対応は、この議員の質問に、知事は「行政システムや実務に精通した外部人材を活用するなど、全庁的なデジタル化をリードしていく体制を構築する」と答えた。

予算特別委員会

2月16日、3月5、9、18日の4日間にわたり、総括質疑を行い、その後、各分科会での審査を経て、新型コロナウイルス感染症に関連する経費などを計上した令和2年度補正予算、財源の確定見込み等に伴う計数整理を行った令和2年度追加補正予算、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止策」や「防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保」等を盛り込んだ令和2年度2次追加補正予算、「新・宮城の未来ビジョン」に掲げる施策に予算を重点配分し編成した令和3年度当初予算、福島県沖を震源とする地震の復旧・復興に要する経費などを計上した令和3年度補正予算及び令和2年度3次追加補正予算を可決した。

大震災復興調査特別委員会

大震災復興調査特別委員会は、1月22日に委員会を開催し、東日本大震災からの復旧・復興の進捗状況や「宮城県震災復興計画」の検証及び

常任委員会

- 環境福祉委員会 審査議案 宮城県新型コロナウイルス感染症対策基本条例など36議案及び請願2件
- 経済商工観光委員会 審査議案 産業用地整備促進基金条例など3議案
- 農林水産委員会 審査議案 家

議員全員協議会

4月4日、議員全員で構成し、重要案件の協議を行うために設置される議員全員協議会が開催され、執行部から、新型コロナウイルス感染症に係る「まん延防止等重点措置」の適用に伴う対応について、説明を受けた。

議長記者会見

2月定例会閉会日の3月19日、石川光次郎議長が記者会見を行った。2月定例会を振り返って石川議長は「会期中に東日本大震災から10年となる『みやぎ鎮魂の日』を迎えた。10年が経過して今なお、被災者の心のケアなど継続的な取組が求められており、課題の解決や復興の完遂に向けた取り組みを着実に進めている」と説明した。

副議長就任あいさつ

県政史上初となる女性副議長に就任した外崎浩子副議長は「東日本大震災から、いまださまざまな課題が山積している中、『車の両輪』と言われる、二元代表制の一翼を担う県議会が果たす役割は、更に重要であると感じている。石川議長を支え、副議長としての責務を全うする」と述べた。

県議会からのお知らせ

- 傍聴のご案内
傍聴される皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染防止にご配慮くださるようお願いいたします。詳細については、022(211)3571(総務課)までお問い合わせ下さい。

みやぎ県議会だより 検索

●ウェブ版みやぎ県議会だより 質問内容等の詳細を掲載するとともに、文字ばかりでなく、イラストや写真、余白等を生かした紙面構成のウェブ版を発行しています。

宮城県議会 検索

●ホームページのご案内
定例会の日程や会議録、議会中継等をご覧いただけます。

宮城県議会中継 検索

●議会中継のご案内
スマートフォンやタブレット端末で議会中継をご覧いただけます。

みやぎ県議会だより 検索

●ウェブ版みやぎ県議会だより 質問内容等の詳細を掲載するとともに、文字ばかりでなく、イラストや写真、余白等を生かした紙面構成のウェブ版を発行しています。

宮城県議会 検索

●ホームページのご案内
定例会の日程や会議録、議会中継等をご覧いただけます。

みやぎ県議会だより 検索

●ウェブ版みやぎ県議会だより 質問内容等の詳細を掲載するとともに、文字ばかりでなく、イラストや写真、余白等を生かした紙面構成のウェブ版を発行しています。

宮城県議会 検索

●ホームページのご案内
定例会の日程や会議録、議会中継等をご覧いただけます。